

信州大学医学部附属病院 産婦人科に通院中または
過去に生殖医療センターに受診やお問い合わせ頂いた患者さんまたはご家族の方へ
当センターにおける臨床研究のご協力をお願いいたします。

令和2年11月4日

「がん・生殖医療」に関する臨床研究（後ろ向き観察研究）を実施しております。

信州大学医学部医倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、調査を行っています。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	看護 195
課題名	妊孕性温存治療の意思決定に影響する因子
研究機関	信州大学医学部
研究責任者	信州大学医学部附属病院看護部（南4階病棟、上地由美）
研究実施期間	2020年10月1日～2025年12月31日
研究の意義、目的	本研究によって、患者ががん告知直後に妊孕性温存治療について意思決定に影響した因子を明らかにし、妊孕性温存治療を選択するためのより良い情報提供、自己決定支援の方法を検討するための基盤作りとする。
研究の対象となる方	2011年1月1日～2020年3月31日の期間中に、当院生殖医療センターに受診した患者の内、がん治療前に紹介となり妊孕性温存治療の情報提供と相談、治療を受けた患者、がん生殖医療について電話で問い合わせ頂いた患者
利用カルテ情報	診断名、年齢、性別、身体所見、治療結果など

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へお名前や個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、本研究で得られたデータは、データが漏出しないよう情報の秘密を厳守し、公表する際にも個人が特定できないよう配慮致します。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

本研究への参加は任意です。ご自分の診療記録等の利用をお断りになっても、通常の診療などで不利益を受けることはありません。令和2年12月15日までであれば、いつでもお断りいただけます。

この研究に関するお問い合わせ先：信州大学医学部附属病院
担当者 南4病棟 助産師：上地 由美、師長：牧田 ゆかり
(電話 0263-37-2772)

この研究に関する苦情などの連絡先：信州大学医学部庶務係
(電話 0263-37-2572)